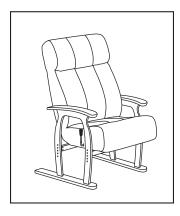
座椅子

17-4403



■安全上のご注意とお願い■

このたびはお買い上げ誠にありがとうございます。本品を 末永く、安全にご使用していただくために、ご使用前にこ の取扱説明書を最後まで読み、正しくご利用していただき ますようお願い申し上げます。尚、お読みになった後も、 お使いになる方がいつでも見られる所に大切に保管してく ださい。用途以外でご使用になった場合の故障・修理・事 故その他の不都合については責任を負いかねますのでご了 承ください。ご使用上、誤った取り扱いをしたときに死亡 や重傷等の重大な結果に結び着く可能性が大きいものを 「危険」「警告」としてまとめています。しかし「注意」

の事項でも状況によっては重大な結果に結び着く可能性が あります。いずれも安全に関する重要な事項ですので必ず 守ってください。

■設置方法■

- ●地震等で家具が倒れ、けがをすることがあるので、建物の壁・床・天井等に固定用金物 や固定部材で、しっかり固定してください。また、家具の上にものを置くと、落ちてけが をすることがあるので、置き方にご注意ください。
- ●小さなお子様のいるご家庭では、組立・設置の際お子様の近くで行なわないでくださ い。転倒等によるけがの恐れがあります。
- ●家具は水平を保つように置いてください。ガタツキのまま使っていると、扉の開閉や引 出しの出し入れがスムーズでなかったり家具の強度が落ちる等、家具がこわれたり、けが をする原因になることがあります。

注意

- ●高温・多湿の部屋では、空気が滞留するとカビやダニが発生しやすくなり、健康を害す ることがあります。家具の、裏側も空気が流れるよう壁から少し離したり(10cm位が望 ましい)部屋を換気してください。
- ●直射日光や熱・冷暖房器の強風等が直接当らないようにしてください。家具がゆがんだ り、変色したりする原因になることがあります。

■ご使用にあたって■

●ネジはゆるまないようにしっかりと締めて、ぐらつきがないか確認してからご使用くだ さい。また、定期的(1ケ月に1回程度)に点検してください。ネジのゆるみは、破損、転 落の原因となるため大変危険です。

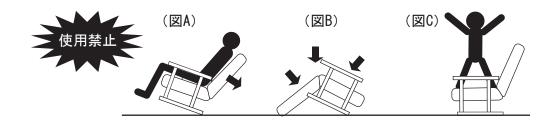
警告

- ●安全の為、破損、変形した家具は使用しないでください。 注意
- ●家具の上に、加熱したなべ・やかん等を直接置かないでください。こげや変色の原因に なることがあります。
- ●畳やフローリング等の上でご使用になる場合は、床を傷つけることもありますので、ラ グやマットを敷いてからのご使用をお薦めします。

- ●家具を移動する時は、落したり倒したりして、ものをこわしたり、けがをすることがないよ うに、両手でしっかり持って運んでください。
- ●家具を移動する時は、脚部を引きずらないでください。脚部の接続部分が破損する恐れがあ ります。また、ものを落としたり倒したりして、ものを壊すほか、けがをするなどしないよう に両手でしっかり持って脚部を浮かせて運んでください。
- ●クッションカバーは洗濯すると、縮んだり、色落ち、変質の原因になりますのでご遠慮くだ
- ●ネジを必要以上の力で締めないでください。ネジ山や溶接部分の破損の原因となります。
- ●可動部に手などををはさまないように気をつけてください。
- ●家具の上に立ったり、とんだり、踏台代りに使ったり、不安定な姿勢で掛けたりしないでく ださい。特に(図A)の座り方は、避けてください。商品の一部に負担がかかり破損するおそれが あります。
- ●背部と座部を利用してのお子様のシーソー遊びや飛び跳ねたりして遊ぶこと(図C)は、絶対に 避けてください。
- ●下図の使用禁止の矢印の方向には絶対に荷重をかけないでください。本体が変形したり破損 する恐れがあります。
- ●本製品は椅子として、正しい使用方法でご利用ください。

■保守・点検■

●組立や取付金物等の固定用ネジ類のある商品は、ネジ類がゆるんでないか時々点検しゆるみ はじめたら、しっかりしめ直してください。ゆるんだまま使っていると家具がこわれて、けが をすることがあります。また、家具の移動をした時も点検し、ゆるんでいたら、しめ直してく ださい。



外形寸法

クッション材

幅 630 ×奥行き 810(1220) ×高さ 1050(570) mm 座面の高さ 530 (440) mm

構造部材 フレーム:金属(スチール)

ポリエステル ウレタンフォーム

肘部:天然木 張り材

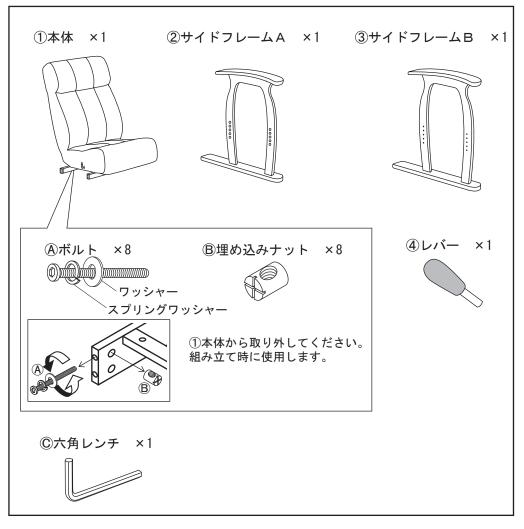
イ、直射日光又は、ストーブ等の熱をさけてく ださい。

口、著しい汚れを落とす場合は、うすめた中性 洗剤を使用してください。

表示者 萩原株式会社 家具商品部 岡山県倉敷市玉島乙島8252-31

中国 PL生産物賠償責任保険付 原産国

■部品詳細■ 開梱後すぐに部品の確認をして下さい。



組立て時、床を傷つける場合がありますので、下にマットなどを敷いて床を 保護してから組立てを始めてください。



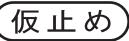
プラスドライバーをご用意ください。



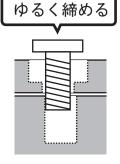
最初はボルトを「ゆるめ」に締める!

全部のボルトをゆるめに締める、「**仮止め**」を行って組み立てます。 最後まで組み立ててから、 全部のボルトを締めて形を整えます。





↑このマークがついている工程は 必ず「仮止め」をしてください。





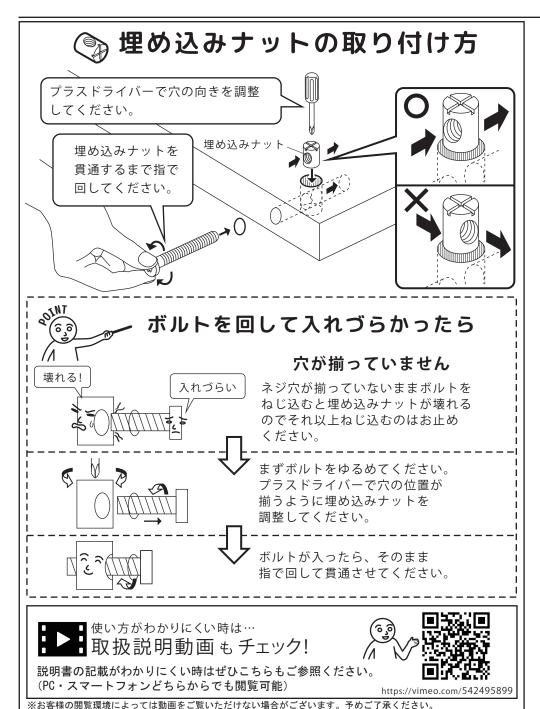
最初からボルトを きつく締めてしまうと…

組立中に家具の部品にゆがみが生じて、 ネジ穴が揃わなくなる可能性があります。 最後まで組み立てられなかったり、家具がゆ がむ恐れがありますので、最初からきつく締 めることはおやめください。

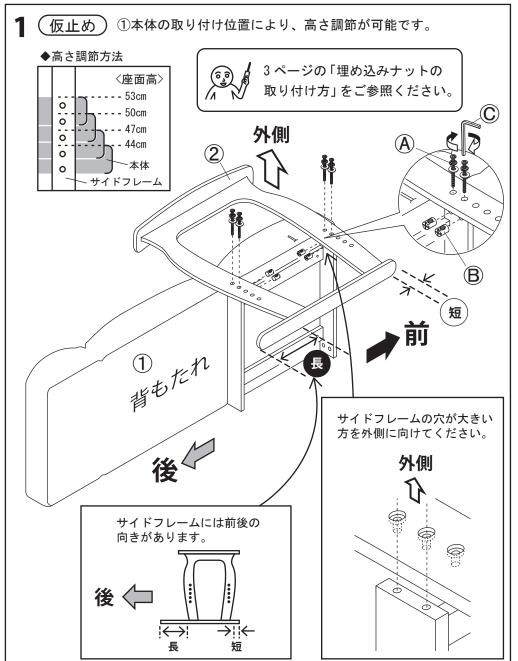




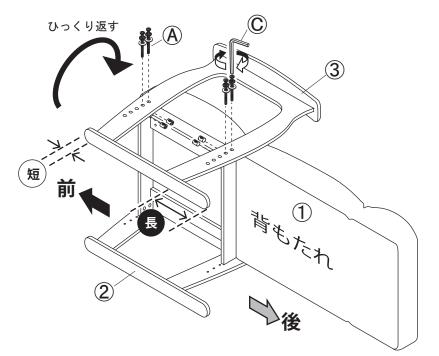




■組み立て方法■

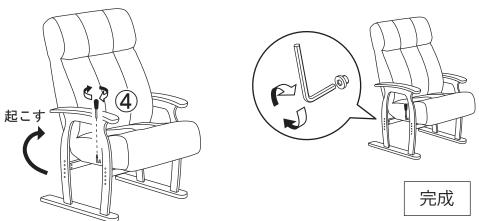


2 仮止め ひっくり返して反対側のサイドフレームを取り付けます。 取り付ける穴の位置は工程1と揃えてください。



- 3 レバーをねじ込みます。
- 4 固定

全てのボルトをしっかりと 締めてください。

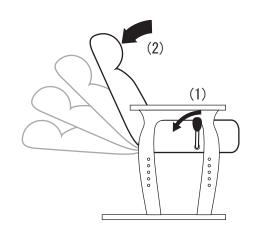


■角度調節方法■

- ■この商品はお好みに応じて背もたれ無段階、頭部14段階の 角度調節ができます。
 - ●ギアが確実にロックしてからご使用ください。

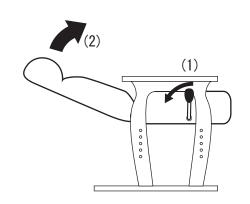
背もたれの角度調整方法

《倒す場合》



- (1) レバーを引いて下さい。
- (2) 体重をかけて倒して下さい。

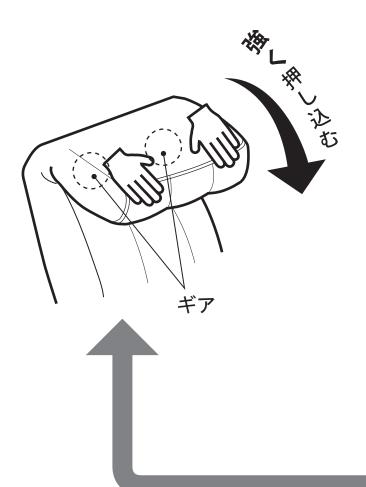
《起す場合》



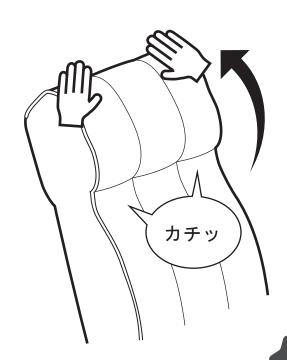
- (1) レバーを引いて下さい。
- (2) 自動的に戻ります。 (少し上体を起こして下さい。)

背もたれの角度調整方法

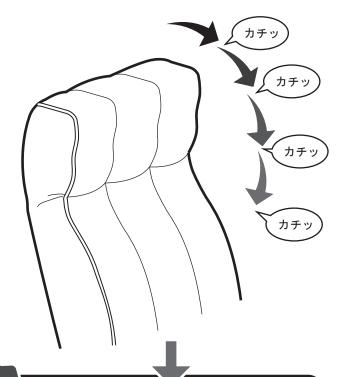
1 箱から出して、前に押し込んで ギアのロックを解除します。



2 後ろに倒して 一番上の段にセットします。 カチッと音がするまで 伸ばしてください。



3 一段ずつ起こして お好みの角度に調節できます。



頭部の角度を戻す際は 1に戻ってギアを解除して やり直してください。